

5. 東海（地域別調査機関：（株）U F J 総合研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる やや良くなる	一般小売店〔土産〕 （経営者）	・良い商品、納得できる商品にはお金を使いたいという客を目にすることがあり、やがて動きは出てくる。
		一般小売店〔薬局〕 （経営者）	・客は化粧品に関しては購買意欲がある。
		百貨店（企画担当）	・例年に比べて悪天候が多いにも関わらず、来客数は増加している。改装効果が着実に表れており、このままいけば夏の商戦も期待できる。
		乗用車販売店（従業員）	・SARSなど不安要素が実現しない限りは若干良くなっていく。
		都市型ホテル（従業員）	・予約状況がやや良くなっている。
		通信会社（営業担当）	・ボーナス商戦を前にどの事業者も新商品を投入しており、活性化してくる。
	変わらない	商店街（代表者）	・依然として客単価が低い。
		商店街（代表者）	・切り詰められるところは切り詰めていくと話す客が増えている。
		商店街（代表者）	・来客数は多いが、見ているだけで購入する客は少ない。
		商店街（代表者）	・同業者は減少していく一方である。
		一般小売店〔電気屋〕 （経営者）	・販売量はこれ以上伸びないが、単価は低下する一方である。
		一般小売店〔高級精肉〕 （企画担当）	・SARS問題がこの先どうなるか不安である。
		百貨店（売場主任）	・夏物商品が動いておらず、先行き不透明である。
		百貨店（売場主任）	・天候不順などが影響しており、客の購買意欲が感じられない。このままクリアランスへ突入し、バーゲン待ち状況になるのではないかと懸念している。
		百貨店（企画担当）	・来客数、購買客数とも前年並みに回復してきたが、客単価が戻ってこない。
		百貨店（経理担当）	・前月よりは多少良くなっているが、前年割れ状況はまだまだ継続する。
		スーパー（店長）	・客単価の低迷は依然として継続している。たばこの増税を控えており、今後もこの状態は続く。
		スーパー（店員）	・来客数は対前年比95～97%で推移しているが、客単価が90%程度と大きく落ち込んでいる。
		スーパー（店員）	・近隣の大型店が撤退したため来客数は増加しているが、客は特売品のみ購入する傾向にあり単価は低くなっている。客はいくつもの店舗を回って、安い商品だけを購入している。
		スーパー（仕入担当）	・天候不順による青果高や発泡酒の増税、SARS問題なども、3か月後には落ち着く。
		コンビニ（エリア担当）	・来客数、売上の増加はあるが、客単価の上昇は見られず、安心できる状況とまではいかない。
		コンビニ（エリア担当）	・同業他社、量販店との競合はさらに厳しくなる。売上の前年割れ状況は今後も続く。
		コンビニ（エリア担当）	・催事商品などの動きが悪く、必要な商品しか購入しない傾向はまだまだ継続する。
		衣料品専門店（企画担当）	・需要を喚起できる要素がない。
		乗用車販売店（従業員）	・ボーナス商戦を前に新型車が発売されるため期待はしているが、来客数が増加していないのが懸念される。
		乗用車販売店（従業員）	・新型車が投入されたが、販売台数は期待外れである。
		その他小売〔総合衣料〕 （店員）	・SARS問題の影響によって、納期の遅れや生産停止になる商品が発生してくる。
一般レストラン（スタッフ）	・来客数は減少しているが、売上には影響していない。		
スナック（経営者）	・前年同月と比較して売上は多少増加しているが、昨年来の飲酒運転の罰則強化やSARS問題による影響などが懸念される。		
都市型ホテル（支配人）	・SARS問題の影響を強く受ける。国内に感染者が発生しなければ現状維持だが、発生すれば非常に悪い状況になる。		
旅行代理店（経営者）	・米国テロの発生時には国内旅行者が増加し増収増益になったが、今回のSARS問題ではあまり変化がみられない。		

		旅行代理店（従業員）	・海外旅行は中国以外の方面で動きが出始めているものの、V字回復には至っていない。それまで店を維持することが課題である。
		タクシー（経営者）	・売上は横ばいであり、現状維持が当面は継続する。
		テーマパーク（職員）	・来客数は少しずつ減少している。
		テーマパーク（職員）	・来客数、売上、客の様子すべての面で下降気味である。
		パチンコ店（経営者）	・客の財布のひもは相変わらず固い。
		美容室（経営者）	・来客の顔ぶれには変化がないが、来店の間隔が伸びている。
やや悪くなる		百貨店（企画担当）	・SARS問題による海外旅行の自粛に伴い国内消費へのプラスの影響が出て、夏商材の不振と相殺されて現状維持がやっとである。SARSが国内でも発生すれば状況は急激に悪化する。
		コンビニ（経営者）	・コンビニ間の生き残り競争が本格化している。
		コンビニ（エリア担当）	・同業他社やファミリーレストランの新規出店、スーパーの24時間営業などが進んでおり、競争が厳しい。
		コンビニ（売場担当）	・旅行客も減少しており、消費者の購買意欲が低下している。
		家電量販店（経営者）	・販売量は増加しているが単価が低下しているため、売上の増加は見込めない。
		高級レストラン（スタッフ）	・イベント、フェアなどの集客効果が低下している。
		一般レストラン（スタッフ）	・SARS問題による影響が懸念される。
		スナック（経営者）	・ボーナスカットや節約ムードなど不安要素がありすぎる。
		都市型ホテル（スタッフ）	・SARS問題の影響が懸念される。
		旅行代理店（従業員）	・夏の繁忙期に向かっているが、SARS問題があと半年は尾を引く。
		ゴルフ場（経営者）	・平日にゴルフをする人が本当に減少している。料金を下げても来場者数は増加しない。
		住宅販売会社（企画担当）	・SARS問題の影響で良くなる要素はまったく見られない。
		住宅販売会社（業務担当）	・単価の下落が続いているため業界では収益が悪化しており、信用不安が広がっていく。
悪くなる		一般小売店〔結納品〕（経営者）	・SARS問題は今後も経済に影響を与える。
		コンビニ（店長）	・1人当たりの買上個数は4%程低下してきている。消費の低迷はまだまだ続く。
		自動車備品販売店（経営者）	・消費者はまず価格で選ぶため、単価の上昇は見込めない。
		観光型ホテル（スタッフ）	・夏休みのファミリー客の予約が激減している。
		旅行代理店（経営者）	・SARS問題の影響が今後も続くが、打開策もない。
		旅行代理店（従業員）	・SARS問題の影響で、海外旅行はもとより関西地方への国内旅行を手控えたり延期する客も一部が目立っている。
		設計事務所（職員）	・受注量がまったく伸びない。
企業動向関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	一般機械器具製造業（販売担当）	・現在の引き合いの中に、受注できそうなプロジェクトが増加してきている。
		電気機械器具製造業（営業担当）	・工事案件の受注が増加傾向にある。
		輸送用機械器具製造業（統括）	・新型モデル車の発売があるが、産業機械においても同様の動きが見込まれる。
		建設業（企画担当）	・中部国際空港と愛知万博の本工事が順調に進んでおり、空港周辺を含めた関連工事情報が少しずつ動き始めている。
変わらない		鉄鋼業（経営者）	・顧客からの発注や見積りが圧倒的に減少している。
		電気機械器具製造業（従業員）	・SARS問題の影響から生産計画が流動的になっている。
		輸送用機械器具製造業（総務担当）	・アメリカの景気後退によってアメリカ向けの生産量が大幅に減少している。しばらく回復が見込めず悪い状態が継続する。
		建設業（経営者）	・民間の設備投資、不動産の動きなどが悪すぎる状況にある。
		輸送業（エリア担当）	・国際貨物は、日独米の経済状況やSARS問題など不安定要素に影響される。

	やや悪くなる	電気機械器具製造業（経営者）	・売上はここ一年変化がみられないが、取引先の間ではばらつきが始めている。価格面では今まで以上に厳しい状況になる。 ・SARS問題の影響が好悪どちらに出るのか不透明である。
		輸送用機械器具製造業（工務担当）	・生産台数は対前年度比で減少傾向である。
		建設業（経営者）	・受注価格はますます厳しくなっている。下請け業者もそろそろ限界にきている。
		輸送業（エリア担当）	・顧客企業はSARS問題で外国との商談ができず大変困っている。SARS問題の影響は今後徐々に出てくる。
	悪くなる	非鉄金属製品製造業〔鋳物〕（経営企画） 輸送業（エリア担当）	・引き合いが減っており、単価の低下も一段と激しくなっている。 ・中国、台湾など東アジアからの輸入量が減少している。原材料などの輸入荷物が無いということは、今後国内の生産加工ラインにも影響が出てくる。
雇用 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	人材派遣会社（営業担当）	・自動車メーカー、製薬会社などの工場では外注利用を増加させる動きがある。
		求人情報誌製作会社（企画担当）	・求人市場は回復基調にある。
	変わらない	人材派遣会社（社員）	・派遣社員の需要はあるが、他方では派遣契約の打ち切りもあり、全体的には横ばいである。
		人材派遣会社（社員）	・派遣需要は実質的には横ばい傾向にある。
		人材派遣会社（社員）	・派遣就労者は増加しているが、経験業種での就労がなかなかできないため、低賃金を余儀なくされている。
		新聞社〔求人広告〕（担当者）	・自動車メーカーの期間工など大型募集広告の動きが低調である。求人が一段落する可能性もある。
		職業安定所（職員）	・以前と比べて若干明るさが出てきたが、採用は依然として少ない。即戦力を希望する傾向が強く、定着の悪い新卒は敬遠される。
		職業安定所（職員）	・新規求人が減少している一方で、新規求職者は増加している。 ・仕事が無いため起業したいが資金援助はどのようにして得られるかといった相談が多い。
		職業安定所（職員）	・中高年を中心に正社員からパート、派遣への転化が増加しているが、求職者との考え方の違いからミスマッチが発生している。
民間職業紹介機関（経営者）	・採用者数は一時的に伸び悩んでいるが、自動車メーカーの生産に影響を与える北米市場の景気やSARS問題が良い方向に向えば改善される。		
学校〔専門学校〕（就職担当）	・大卒女子を中心に一層の就職難となっている。		
やや悪くなる	アウトソーシング企業（エリア担当）	・自動車関連を除いて生産は下降気味であり、求人数は1割程度減少する。	
	職業安定所（職員）	・製造業で希望退職を募る動きはまだまだ継続しており、離職者数は増加する傾向にある。	
	悪くなる	-	-